

令和4年度

中山間地域等直接支払制度の実施状況

令和5年8月

恵那市

令和4年度 恵那市の中山間地域等直接支払制度の実施状況

恵那市の取組状況

Ⅰ 協定の概要

(1) 協定の締結数

令和4年度は第5期対策の3年目となり、農業生産活動を行う農業者などの間で締結される「集落協定」、認定農業者などが農用地の所有権を有する者との間において、利用権の設定や農作業受託契約に基づき締結する「個別協定」の増加はなかった。

	第5期対策 令和4年度	増減 R3→R4
協定締結数	78	0
うち集落協定数	76	0
うち個別協定数	2	0

(2) 協定の締結面積

協定が締結された農用地の面積は1,548haで、このうち集落協定により締結された面積は1,533ha、個別協定により締結された面積は15haとなっている。

1協定あたりの協定締結面積の平均は19.8haとなっている。

(3) 集落協定の参加者数

集落協定への参加者数は2,781人となっており、1集落協定あたりの参加者数の平均は36人となっている。

(4) 交付金額

交付金額は25,546万円となっている。

(5) 地目別・交付基準別の協定締結面積

○地目別の協定締結面積

地目	面積
田	1,534ha
畑	14ha

○交付基準別の協定締結面積

交付基準	面積
急傾斜	842ha
緩傾斜	706ha

(6) 加算措置の取組状況

棚田地域振興加算は1協定、超急傾斜農地保全管理加算は4協定、集落協定広域化加算は3協定、集落機能強化加算は2協定、生産性向上加算は10協定でそれぞれ実施されている。

加算措置の取組	協定数
棚田振興地域加算	1
超急傾斜農地保全管理加算	4
集落協定広域化加算	3
集落機能強化加算	2
生産性向上加算	10

(7) 交付金の配分割合

配分割合（個人配分）	協定数
0%	10
0.1%以上 20%未満	4
20%以上 40%未満	11
40%以上 60%未満	26
60%以上 80%未満	15
80%以上 100%未満	4
100%	6

(8) 交付金の主な使用方法

使用方法		協定数
共同取組活動	役員報酬	62
	農道・水路管理費	39
	農地管理費	42
	鳥獣被害防止対策費	35
	研修会等費	29
	共同利用機械購入等費	23
個人配分		69

(9) 集落協定に基づく共同取組活動の実施状況（複数選択）

○耕作放棄の防止等活動

活動内容	協定数
鳥獣害防止対策	41
農地の法面管理	61
借地権の設定・農作業の委託	40
簡易な基盤整備	5
限界的農地の隣地化	0

○水路・農道等の管理活動

活動内容	協定数
水路の管理	76
農道の管理	76
その他の施設管理	0

○多面的機能を増進する活動の実施状況

活動内容		協定数
国土保全機能を高める 取組	周辺林地の下草刈	69
	土壌流亡に配慮した営農	1
保健休養機能を高める 取組	景観作物の作付け	16
	棚田オーナー制度	1
	市民農園等の開設・運営	1
自然生態系の保全に 資する取組	魚類・昆虫類の保護	3
	鳥類餌場の確保	3

○集落マスタープランの内容（選択必須要件）

活動内容	協定数
将来にわたり農業生産活動等が可能となる集落内の実施体制構築	68
将来の担い手となる新たな人材の育成・確保	40
協定参加者それぞれが作物生産、加工、直売等様々な工夫により再生産可能な所得を確保	5

(10) 農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項

○交付単価区分ごとの実施状況

交付単価区分	協定数
体制整備単価（10割単価）	76
基礎単価（8割単価）	0

○体制整備単価における取組状況

交付単価区分	協定数
集落において作成中	0
集落から市町村に提出があり、市町村から指導助言を実施中	0
要件をすべて満たす集落戦略が市町村に提出済み	76